

他分野における先端技術の下水道との連携可能性に関する研究交流会議

主催：国土交通省・公益財団法人土木学会（環境工学委員会 他分野の連携を促す下水道の先端技術に関する調査小委員会）

日時：2021年1月26日（火）13：00～15：00

場所：Zoom オンライン開催

参加申込方法：土木学会 web よりお申し込みください（1月22日 締め切り）

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

参加費：無料

連絡先：土木学会 技術推進機構（黒木）

TEL 03-3355-3502 FAX 03-5379-0125 E-mail kuroki（アットマーク）jsce.or.jp

下水道事業は、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全、浸水対策などを目的に整備が開始されました。近年では、下水道資源・エネルギーの有効利用、低炭素・循環型社会の構築などの役割も求められるようになり、今後は、防災、都市活動、農林水産、エネルギー供給、医療健康など、他分野との連携促進が重要になると考えられます。

土木学会環境工学委員会では、2018年度に「他分野の連携を促す下水道の先端技術に関する調査小委員会」を立ち上げ、幅広い分野との連携促進の議論を進めています。本会議では、国土交通省により行われている下水道行政の最近の話題や下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）の成果について、下水道の「初心者」向けに紹介することで、今後の他分野との連携を促進するきっかけとなることを期待しています。今まで下水道との接点が少なかった分野の皆様にも、是非ご参加頂けると幸いです。

<内容予定>

■開会挨拶【小委員会委員長 京都大学 田中宏明】

■最近の下水道行政について（仮）【国土交通省】

■下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）の成果と他分野連携への展開

- 固定床型アナモックスプロセスによる高効率窒素除去技術実証事業【(株)タクマ】
- 単槽型硝化脱窒プロセスの ICT・AI 制御による高度処理技術実証事業【メタウォーター(株)】
- IoT と AI を活用した効率的予防保全型マンホールポンプ維持管理技術実証事業【(株)クボタ】
- ICT を活用した浸水対策施設運用支援システム実用化に関する技術実証事業【(株)NJS】
- AI による音響データを用いた雨天時浸入水検知技術の実用化に関する実証事業【(株)建設技術研究所】
- 下水処理水の再生処理システムに関する実証事業【(株)西原環境】

■意見交換

本会議は土木学会継続教育（CPD）プログラムの認証を受けています。